



テーマID	4 4 7
タイトル	白黒模様のコマを回すとなぜ色がつくの？
講師名	猪股 勲

紹介する白黒模様のコマは「ベンハムのコマ」と呼ばれていますが、150年ほど前ドイツの科学者により発見されたもので、白と黒の模様が、回転すると、色んな色が見える現象です。

今でも、完全にはその仕組みが分かっていないという人もいる程、不思議な現象ですが、光の反射によって物の形や色を感じる目の仕組みや、それを知覚する脳の仕組みによる現象と言われています。

目の見える仕組みや、色の見え方などの仕組みを知る事で、子供たちに物事を観察する大切さに気付いていただければと思っています。又、人間と他の動物では見え方が違う事にも触れ、生物多様性についても紹介します。

ベンハムのコマの作り方も、CD ディスクとビー玉で作るよく回るコマですので、子供たちも楽しんでくれると思います。

しろくもよう かいてん

**白黒模様のコマを回転するとなぜ色がつくのか**

ベンハムのコマ

**NPOブルーアース 担当:猪股 勲**

この教室は、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所  
「令和5年度神奈川県研究者・技術者等学校派遣事業」によるものです。

**NPOブルーアース**

